

## 令和4年度 学校基本調査の結果速報の概要

令和4年5月1日現在で実施した学校基本調査（文部科学省所管）の調査結果のうち、広島県内の学校（大学、短期大学及び高等専門学校を除く。）についてまとめたものです。（令和5年1月の確報値の公表の際に全ての項目の集計結果を公表する予定。）

〈調査項目〉

学校数、在学者数、教員数、入学者数、卒業者数、進学者数、就職者数等

※下線部が今回の速報で公表する項目

学校基本調査…統計法（平成19年法律第53号）に基づく文部科学省所管の基幹統計調査  
（昭和23年度から毎年実施）

### 【令和4年度調査結果のポイント】

#### 園児・児童・生徒数

- 幼稚園の園児数は18,191人で、前年度より1,836人（9.2%）減少。10年連続の減少。
- 幼保連携型認定こども園の園児数は20,708人で、前年度より190人（0.9%）減少。調査開始から8年目で初の減少。
- 小学校の児童数は145,103人で、前年度より2,568人（1.7%）減少。4年連続の減少で、過去最少。
- 中学校の生徒数は75,065人で、前年度より261人（0.3%）減少。
- 義務教育学校の生徒数は2,186人で、前年度より535人（32.4%）増加。
- 高等学校の生徒数は70,208人で、前年度より565人（0.8%）減少。8年連続の減少。
- 特別支援学校の在学者数は2,797人で、前年度より22人（0.8%）増加で、過去最多。

# 結果速報の概要

## I 概況

令和4年5月1日現在で実施した学校基本調査（大学、短期大学、高等専門学校を除く。）の結果の概要は、次のとおりである。

### (1) 学校数

- 幼稚園は213園で、前年度より4園減少。
- 幼保連携型認定こども園は162園で、前年度より4園増加。
- 小学校は466校で、前年度より5校減少。
- 中学校は263校で、前年度より3校減少。
- 義務教育学校は6校で、前年度より1校増加。
- 高等学校は133校で、前年度より1校減少。
- 中等教育学校は1校で、前年度と同じ。
- 特別支援学校は18校で、前年度と同じ。
- 専修学校は71校で、前年度より1校減少。
- 各種学校は21校で、前年度より2校減少。

### (2) 在学者数

- 幼稚園園児数は18,191人で、前年度より1,836人減少。
- 幼保連携型認定こども園園児数は20,708人で、前年度より190人減少。
- 小学校児童数は145,103人で、前年度より2,568人減少。
- 中学校生徒数は75,065人で、前年度より261人減少。
- 義務教育学校児童生徒数は2,186人で、前年度より535人増加。
- 高等学校生徒数は70,208人で、前年度より565人減少。
- 中等教育学校生徒数は693人で、前年度より12人減少。
- 特別支援学校在学者数は2,797人で、前年度より22人増加。
- 専修学校生徒数は12,656人で、前年度より15人増加。
- 各種学校生徒数は1,352人で、前年度より142人減少。

[参考]

- 小学校、義務教育学校前期課程及び特別支援学校小学部の児童を合計した児童数（以下「小学校相当児童数」という。）は147,433人で、前年度より2,231人減少。
- 中学校、義務教育学校後期課程、中等教育学校前期課程及び特別支援学校中学部の生徒を合計した生徒数（以下「中学校相当生徒数」という。）は、76,861人で、前年度より52人減少。
- 高等学校、中等教育学校後期課程及び特別支援学校高等部の生徒を合計した生徒数（以下「高等学校相当生徒数」という。）は、71,749人で、前年度より561人減少。

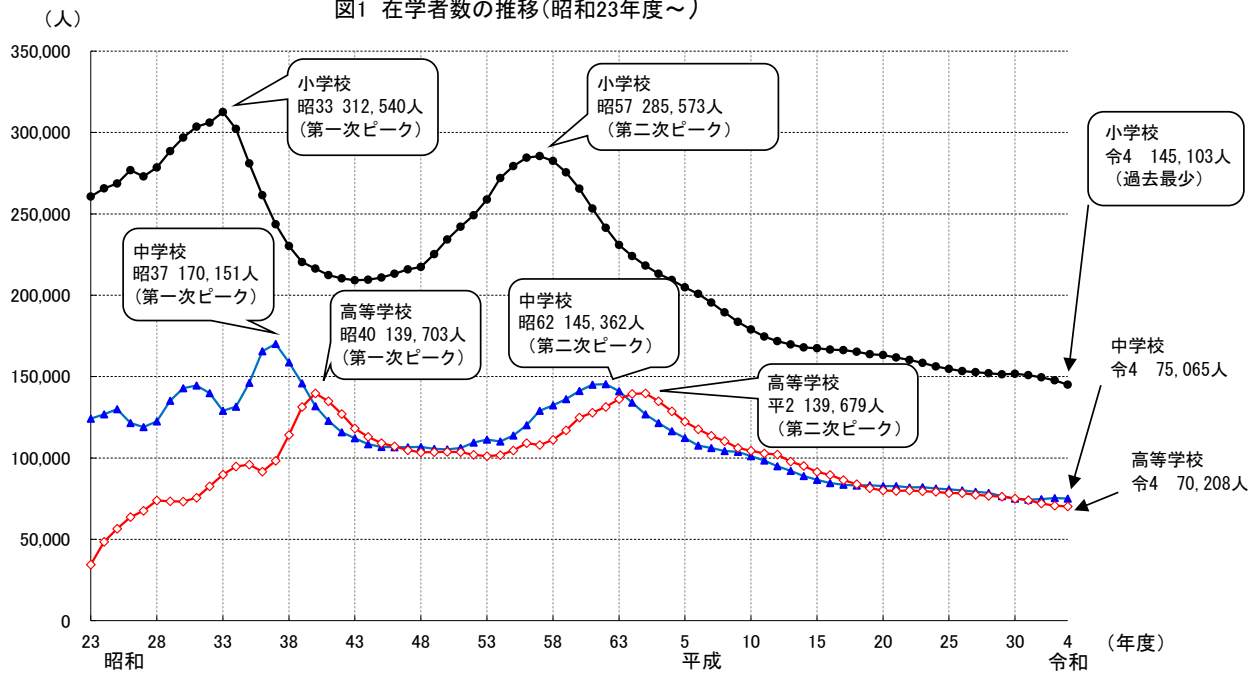
### (3) 教員数（本務者）

- 幼稚園教員数は1,755人で、前年度より21人減少。
- 幼保連携型認定こども園教育・保育職員数は3,545人で、前年度より27人増加。
- 小学校教員数は10,013人で、前年度より32人増加。
- 中学校教員数は5,636人で、前年度より57人減少。
- 義務教育学校教員数は212人で、前年度より48人増加。
- 高等学校教員数は5,236人で、前年度より14人減少。
- 中等教育学校教員数は52人で、前年度と同じ。
- 特別支援学校教員数は1,607人で、前年度より7人増加。
- 専修学校教員数は770人で、前年度より15人減少。
- 各種学校教員数は142人で、前年度より12人減少。

区 分	学 校 数		在 学 者 数		教員数(本務者)	
	校(園)	対前年度増減	人	対前年度増減	人	対前年度増減
幼 稚 園	213	△ 4	18,191	△ 1,836	1,755	△ 21
幼保連携型認定こども園	162	4	20,708	△ 190	3,545	27
小 学 校	466	△ 5	145,103	△ 2,568	10,013	32
中 学 校	263	△ 3	75,065	△ 261	5,636	△ 57
義 務 教 育 学 校	6	1	2,186	535	212	48
┌ 前 期 課 程	...	...	1,371	317	...	...
└ 後 期 課 程	...	...	815	218	...	...
高 等 学 校	133	△ 1	70,208	△ 565	5,236	△ 14
中 等 教 育 学 校	1	0	693	△ 12	52	0
┌ 前 期 課 程	...	...	355	△ 4	...	...
└ 後 期 課 程	...	...	338	△ 8	...	...
特 別 支 援 学 校	18	0	2,797	22	1,607	7
専 修 学 校	71	△ 1	12,656	15	770	△ 15
各 種 学 校	21	△ 2	1,352	△ 142	142	△ 12

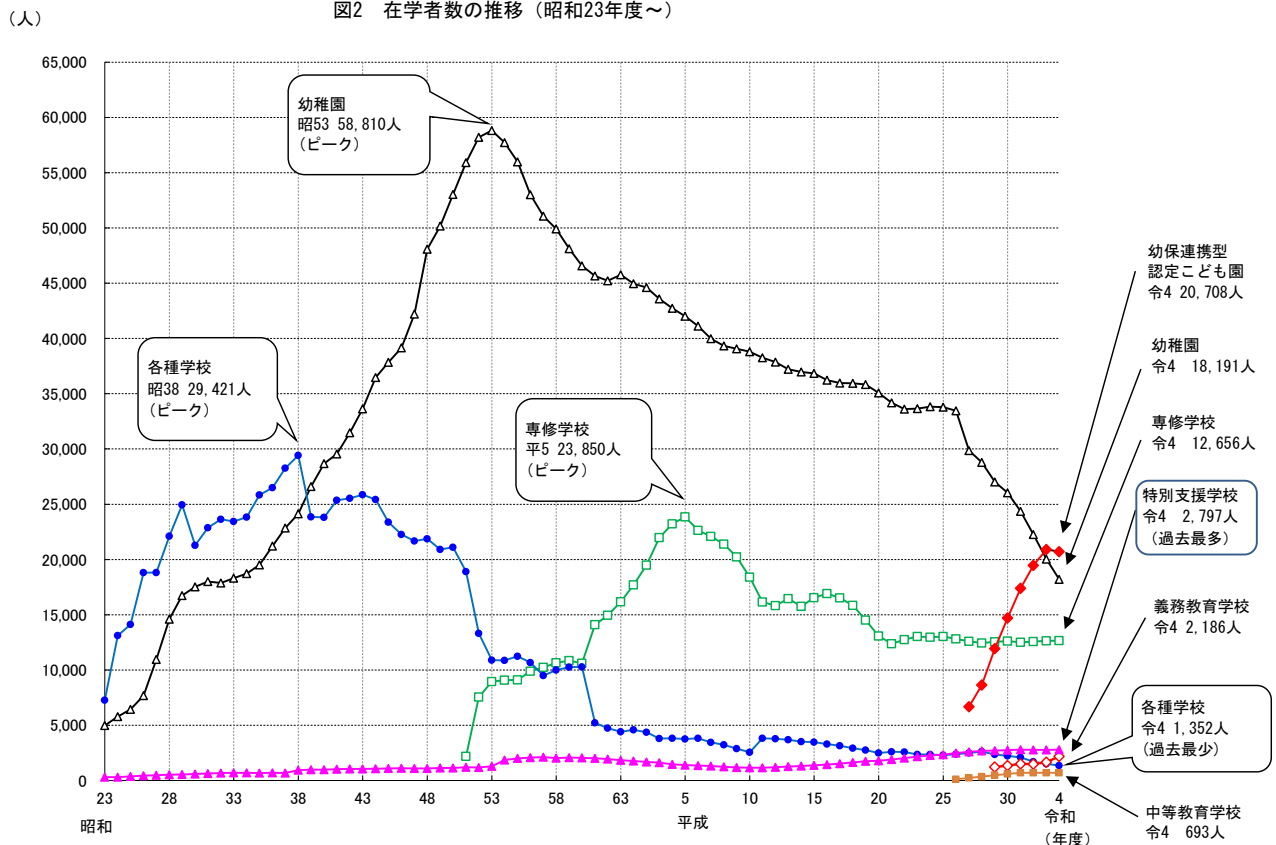
- 小学校児童数は、第二次ピーク時（昭和57年度 285,573人）の50.8%で、過去最少。
- 中学校生徒数は、第二次ピーク時（昭和62年度 145,362人）の51.6%。
- 高等学校生徒数は、第二次ピーク時（平成2年度 139,679人）の50.3%。

図1 在学者数の推移（昭和23年度～）



- 幼稚園園児数は、ピーク時（昭和53年度 58,810人）の30.9%。
- 特別支援学校在学者数は、過去最多。
- 専修学校生徒数は、ピーク時（平成5年度 23,850人）の53.1%。
- 各種学校生徒数は、ピーク時（昭和38年度 29,421人）の4.6%で、過去最少。

図2 在学者数の推移（昭和23年度～）



〔幼稚園・幼保連携型認定こども園〕 「幼保連携型認定こども園」は、以下、図中は「こども園」とする。

(1) 学校数・園児数

- 幼稚園では、幼保連携型認定こども園への移行などにより、前年度より園数は4園、園児数も1,836人減少した。〔図3〕
- 幼稚園では5歳児が最も多い。〔図4〕 幼保連携型認定こども園では3～5歳児が72.6%を占めている。〔図5〕
- 幼保連携型認定こども園の認定号別では、保育が必要な2号認定及び3号認定が72.9%を占めている。〔図6〕

図3 幼稚園及びこども園の園数・園児数

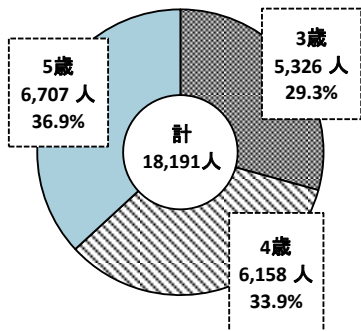
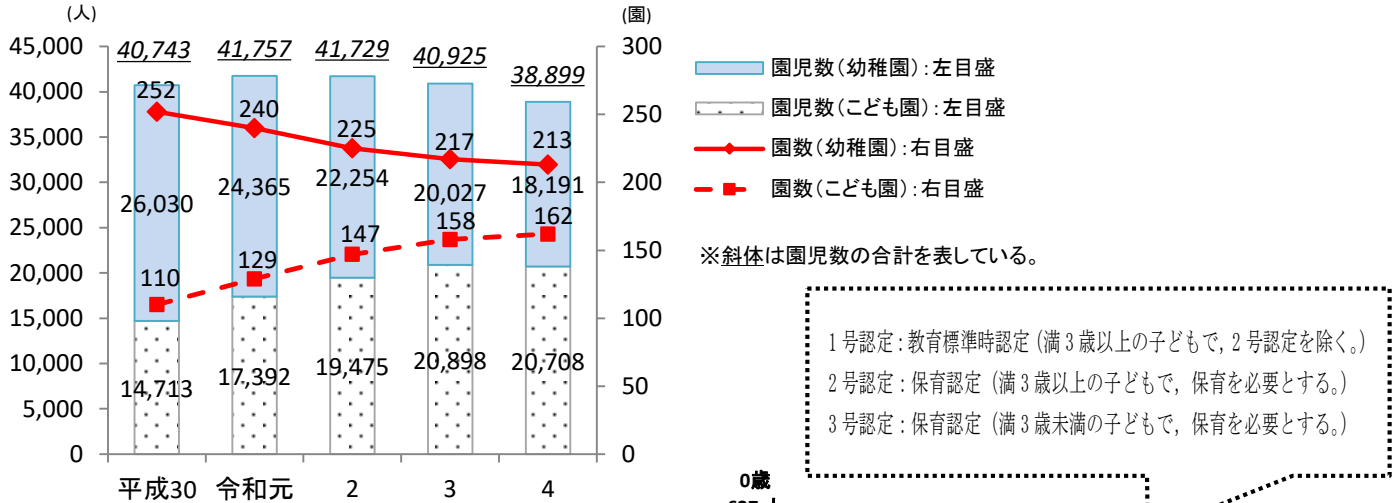


図4 幼稚園 園児数内訳

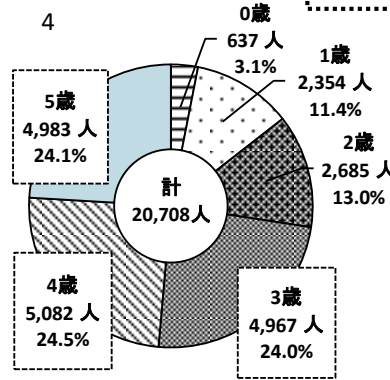


図5 こども園 園児数内訳

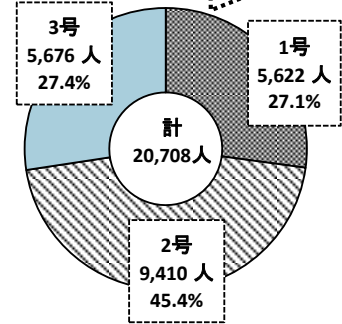


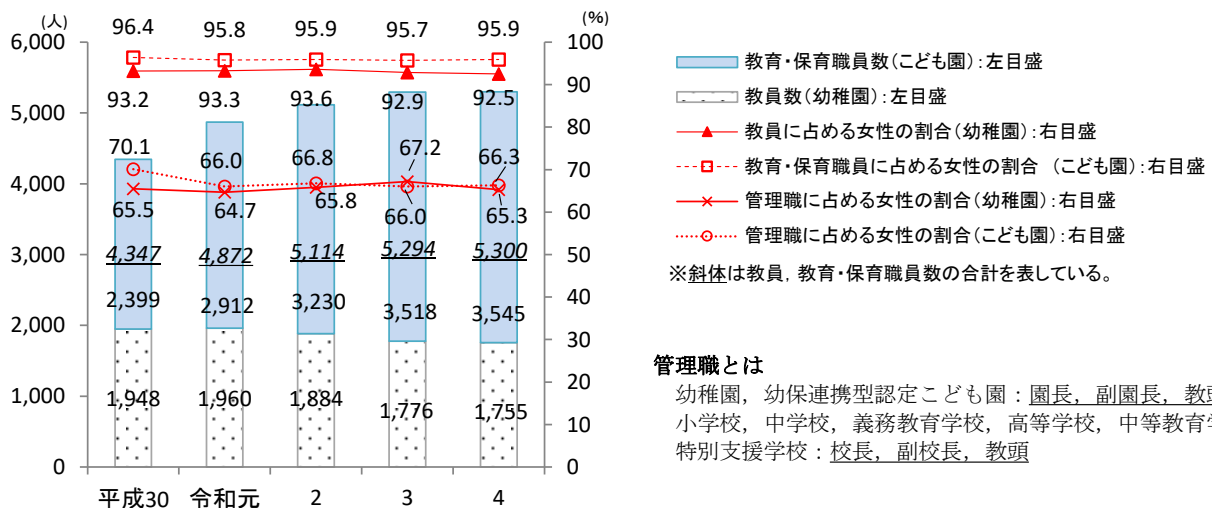
図6 こども園 認定号内訳

1号認定：教育標準時認定（満3歳以上の子どもで、2号認定を除く。）  
 2号認定：保育認定（満3歳以上の子どもで、保育を必要とする。）  
 3号認定：保育認定（満3歳未満の子どもで、保育を必要とする。）

(2) 教員，教育・保育職員数（本務者）

- 幼稚園の教員数（本務者）は減少傾向、幼保連携型認定こども園の教育・保育職員数（本務者）は増加傾向にある。〔図7〕
- 教員，教育・保育職員に占める女性の割合はいずれも90%台で推移している。〔図7〕
- 管理職に占める女性の割合はいずれもほぼ60%台で推移している。〔図7〕

図7 幼稚園及びこども園の教員，教育・保育職員数・教員，教育・保育職員に占める女性の割合・管理職に占める女性の割合



管理職とは

幼稚園，幼保連携型認定こども園：園長，副園長，教頭  
 小学校，中学校，義務教育学校，高等学校，中等教育学校  
 特別支援学校：校長，副校長，教頭

## [小学校]

- 学校数は前年度より5校減少した。児童数も2,568人減少した。[図8]
- 教員数(本務者)は増加傾向が続いている。また、教員に占める女性の割合は60%台後半で推移している。[図9]
- 管理職に占める女性の割合は、上昇傾向にある。[図9]

図8 小学校の学校数・児童数

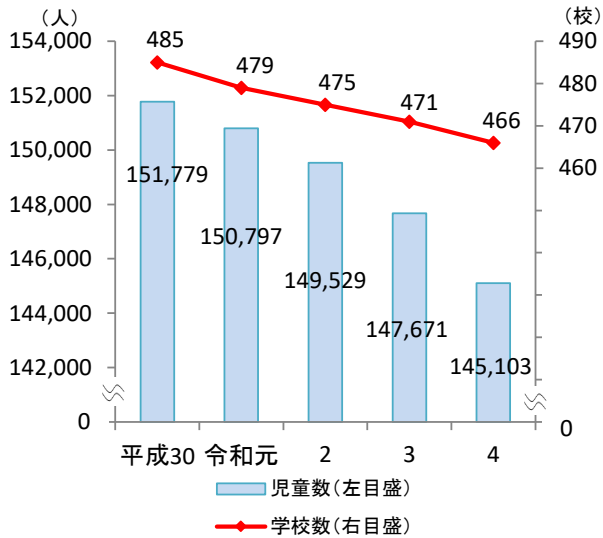
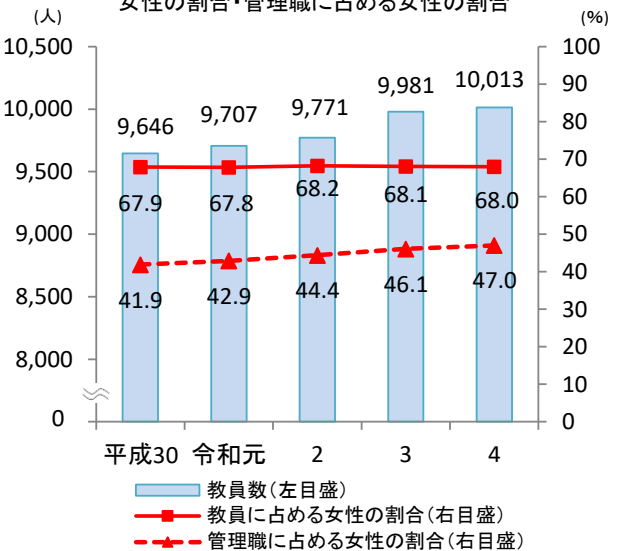


図9 小学校の教員数(本務者)・教員に占める女性の割合・管理職に占める女性の割合



## [中学校]

- 学校数は前年度より3校減少した。生徒数も261人減少した。[図10]
- 教員数(本務者)は5年ぶりに減少した。教員に占める女性の割合は40%台半ばで推移している。[図11]
- 管理職に占める女性の割合は上昇傾向にある。[図11]

図10 中学校の学校数・生徒数

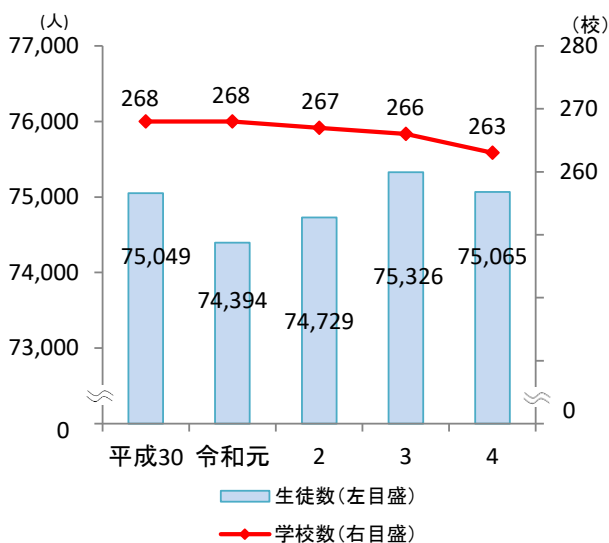
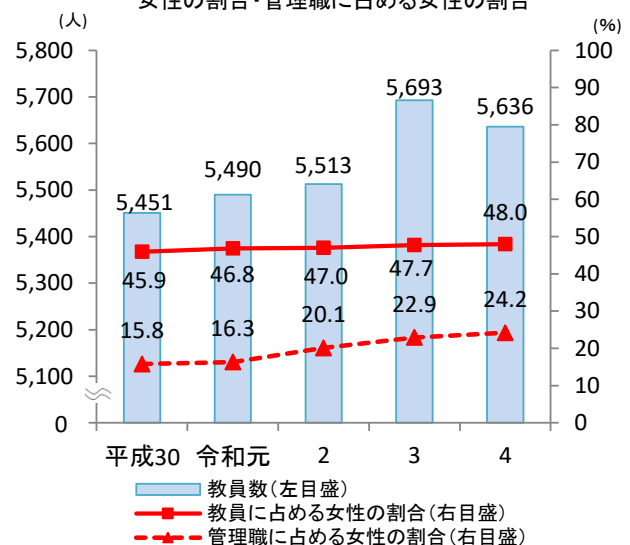


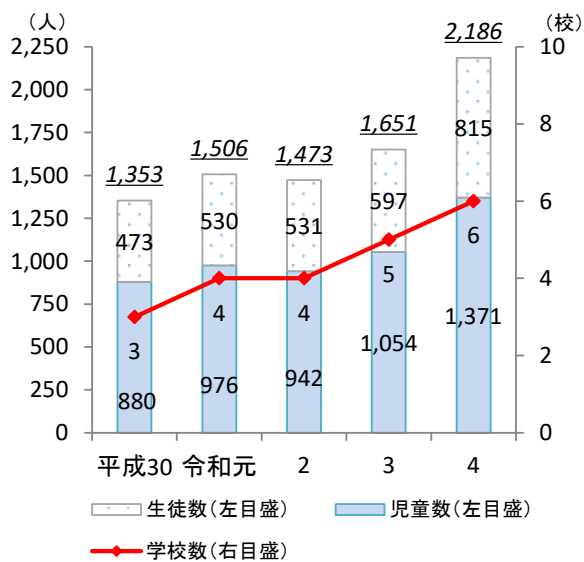
図11 中学校の教員数(本務者)・教員に占める女性の割合・管理職に占める女性の割合



## [義務教育学校]

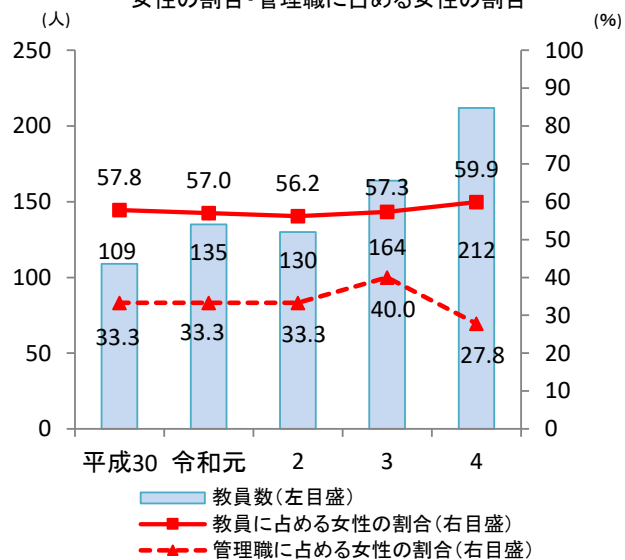
- 学校数は前年度より1校増加し、児童生徒数も535人増加した。[図12]
- 教員数(本務者)は前年度より48人増加した。教員に占める女性の割合は50%台後半で推移している。[図13]
- 管理職に占める女性の割合は、前年度は40.0%に達したが、今年度は30%を下回った。[図13]

図12 義務教育学校の学校数・児童生徒数



※斜体は児童生徒数の合計を表している。

図13 義務教育学校の教員数(本務者)・教員に占める女性の割合・管理職に占める女性の割合

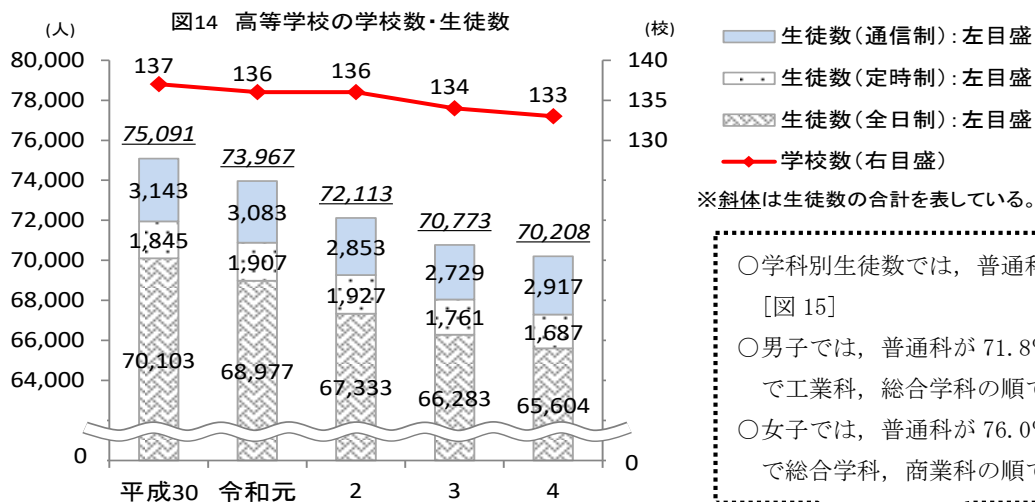


## 〔高等学校〕

### (1) 学校数・生徒数

○学校数は前年度より1校減少した。〔図14〕

○生徒数は、全日制で679人、定時制で74人減少し、通信制で188人増加した。〔図14〕



○学科別生徒数では、普通科が73.9%を占めている。〔図15〕

○男子では、普通科が71.8%を占め最も多く、次いで工業科、総合学科の順である。〔図16〕

○女子では、普通科が76.0%を占め最も多く、次いで総合学科、商業科の順である。〔図17〕

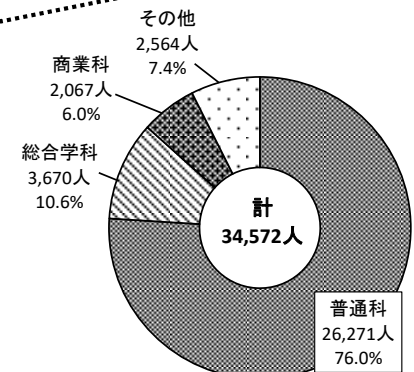
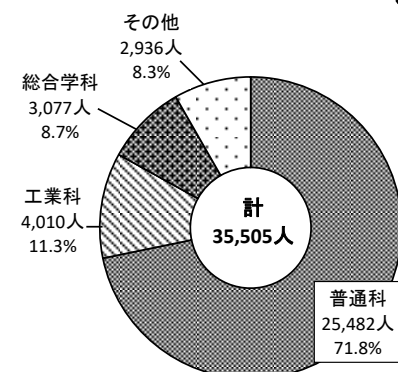
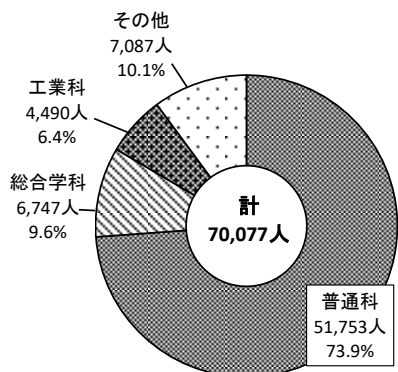


図15 学科別生徒数

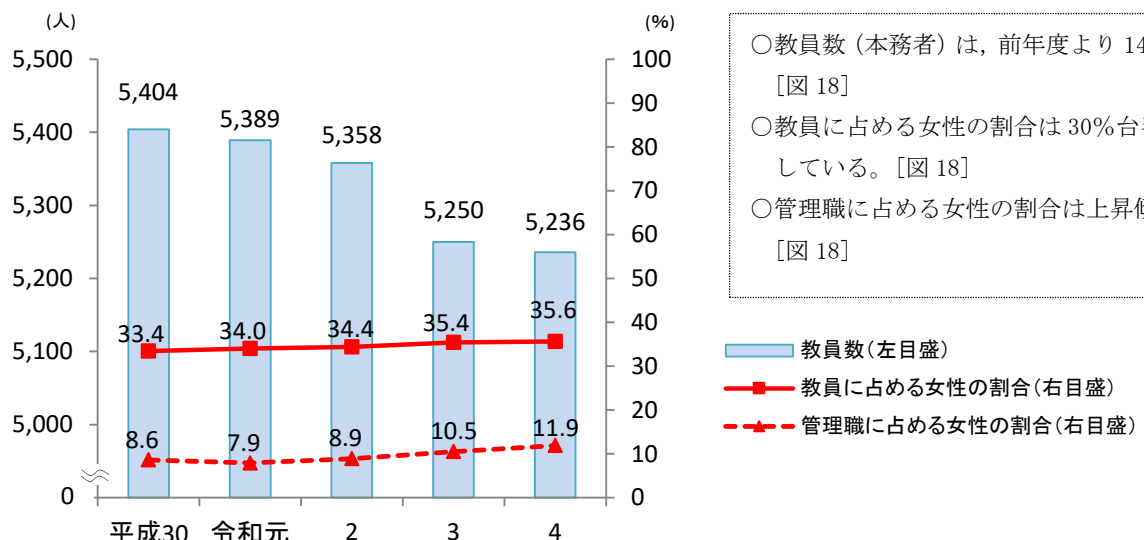
図16 学科別生徒数(男)

図17 学科別生徒数(女)

注) 図15～図17は本科生の学科別生徒数を表したもので、専攻科生131名は除く。

### (2) 教員数(本務者)

図18 高等学校の教員数(本務者)・教員に占める女性の割合・管理職に占める女性の割合



○教員数(本務者)は、前年度より14人減少した。〔図18〕

○教員に占める女性の割合は30%台半ばで推移している。〔図18〕

○管理職に占める女性の割合は上昇傾向にある。〔図18〕

## 〔中等教育学校〕

○学校数は1校で前年度と同数。生徒数は693人(前期課程355人・後期課程338人)で前年度より12人減少した。教員数(本務者)は52人で前年度と同数。

## [特別支援学校]

○今年度の在学者数は2,797人で前年度より22人増加した。[図19]

○教員数は前年度より7人増加した。また、教員に占める女性の割合は60%台で推移している。[図20]

○管理職に占める女性の割合は増加傾向にあり、今年度は前年度より6.2ポイント上昇し47.9%となった。[図20]

図19 特別支援学校の学校数・在学者数

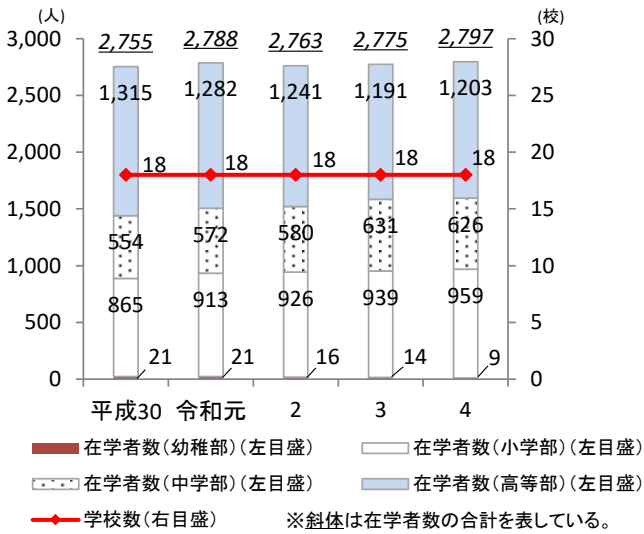
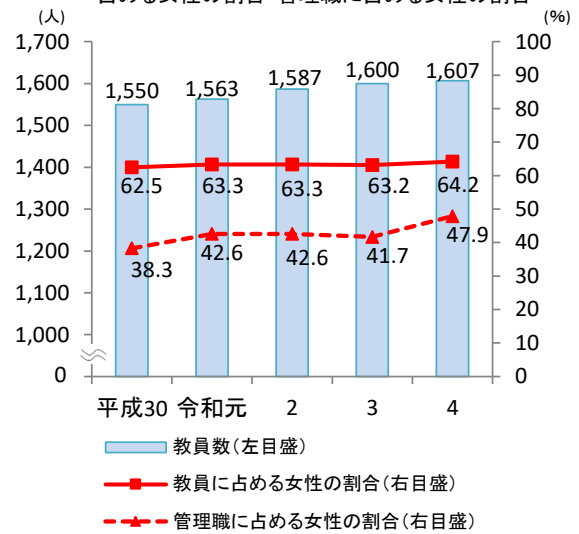


図20 特別支援学校の教員数(本務者)・教員に占める女性の割合・管理職に占める女性の割合

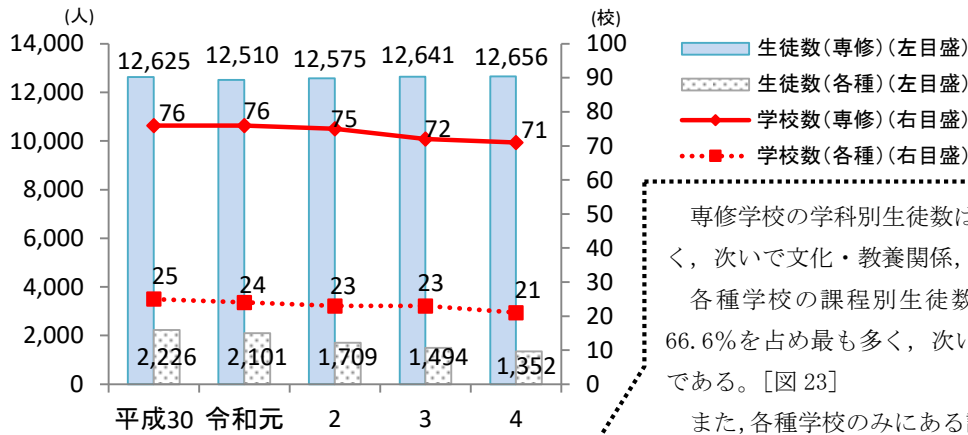


## [専修学校・各種学校]

○専修学校の学校数は前年度より1校減少した。生徒数は前年度より15人増加した。[図21]

○各種学校の学校数は前年度より2校減少した。生徒数は前年度より142人減少した。[図21]

図21 専修学校及び各種学校の学校数・生徒数



専修学校の学科別生徒数は、医療関係が30.1%を占め最も多く、次いで文化・教養関係、工業関係の順である。[図22]

各種学校の課程別生徒数は、各種学校のみにある課程が66.6%を占め最も多く、次いで文化・教養関係、医療関係の順である。[図23]

また、各種学校のみにある課程では、予備校の生徒数が74.3%を占めている。[図23-1]

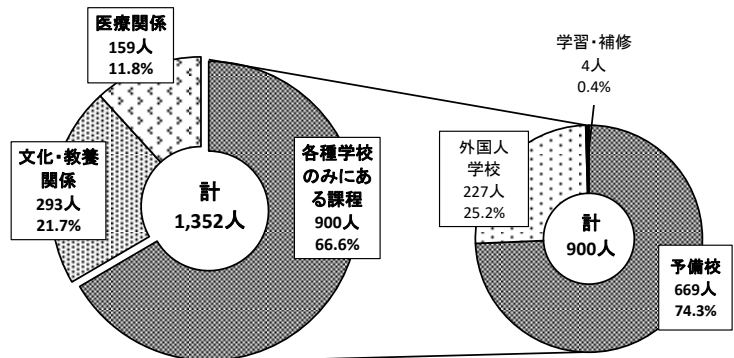
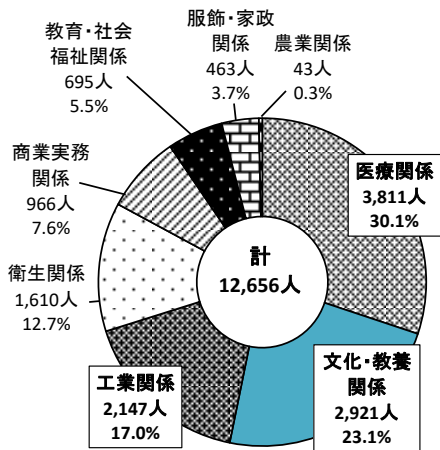


図22 学科別生徒数(専修学校)

図23 課程別生徒数(各種学校)

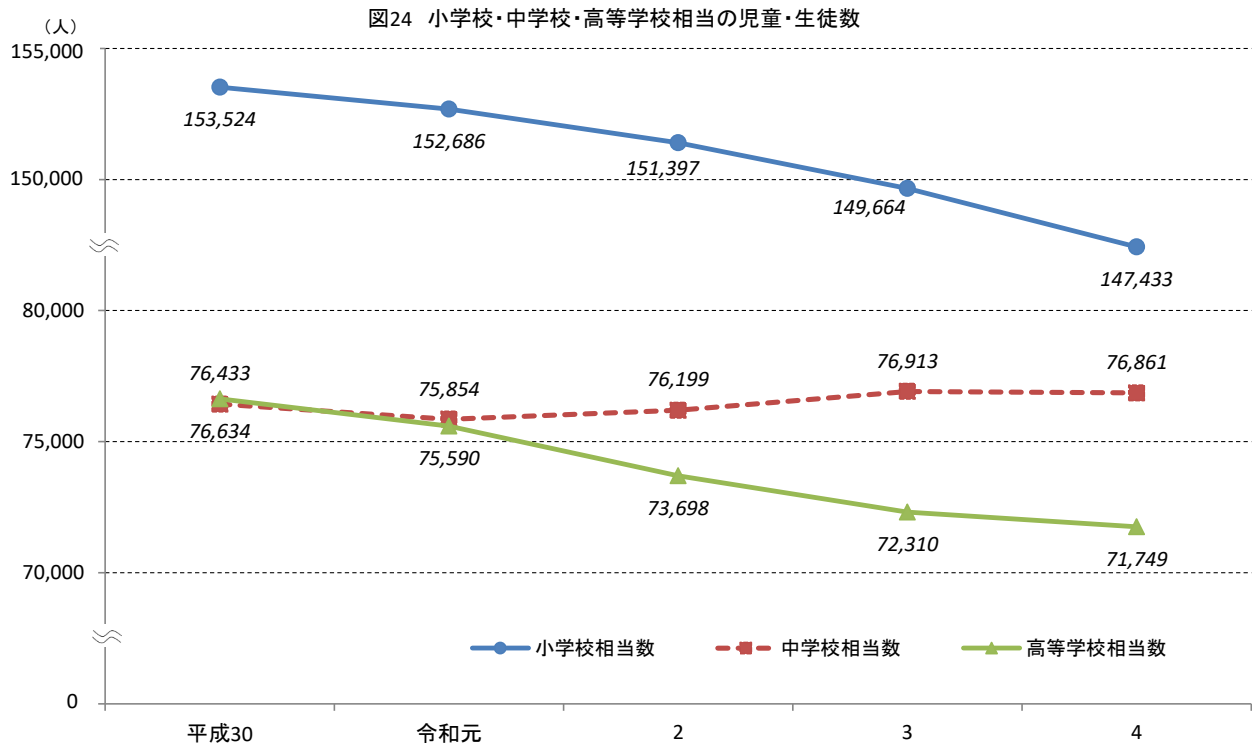
図23-1 各種学校のみにある課程の内訳



[参考]

小学校相当児童数，中学校相当生徒数及び高等学校相当生徒数について

- 小学校相当（小学校＋義務教育学校前期課程＋特別支援学校小学部）児童数は，減少傾向である。[図 24]
- 中学校相当（中学校＋義務教育学校後期課程＋中等教育学校前期課程＋特別支援学校中学部）生徒数は，3年ぶりに減少した。[図 24]
- 高等学校相当（高等学校＋中等教育学校後期課程＋特別支援学校高等部）生徒数は，減少傾向である。[図 24]



小学校相当児童数	平成30	令和元	2	3	4
小学校	151,779	150,797	149,529	147,671	145,103
義務教育学校前期課程	880	976	942	1,054	1,371
特別支援学校小学部	865	913	926	939	959
合計	153,524	152,686	151,397	149,664	147,433

中学校相当生徒数	平成30	令和元	2	3	4
中学校	75,049	74,394	74,729	75,326	75,065
義務教育学校後期課程	473	530	531	597	815
中等教育学校前期課程	357	358	359	359	355
特別支援学校中学部	554	572	580	631	626
合計	76,433	75,854	76,199	76,913	76,861

高等学校相当生徒数	平成30	令和元	2	3	4
高等学校	75,091	73,967	72,113	70,773	70,208
中等教育学校後期課程	228	341	344	346	338
特別支援学校高等部	1,315	1,282	1,241	1,191	1,203
合計	76,634	75,590	73,698	72,310	71,749